

水のクリタのウォーターサーバー
ウォッタ

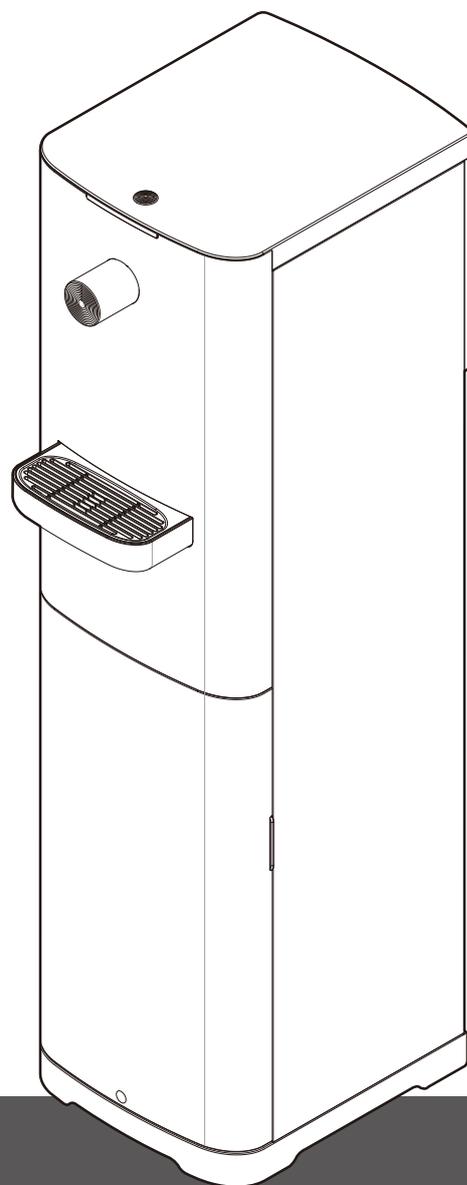
KURITA
クリタック株式会社

Watta

取扱説明書

水道直結タイプ

安全上のご注意	1 ~ 2
各部の名称	3 ~ 4
サーバー設置前の確認	5
サーバーの設置方法	6
基本操作方法	7
基本操作の初期設定 変更方法	8
カートリッジの交換について	9
空焚き防止機能の解除方法	10
お手入れの仕方	11
故障かな?と思ったら	12



MODEL
KW-02W KW-02B

このたびは、水のクリタのウォーターサーバーをご購入いただき、誠にありがとうございます。
本製品を安全に使用するため、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みになってから正しくお使いください。
必要な時にいつでも確認できるよう、本取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

お使いになる方やその他の方の死亡または重度・軽度のケガやサーバーの損傷、財産被害などを事前に防止し、サーバーを安全に使用するために、必ず本取扱説明書に記載されている安全関連事項をお読みいただき、その指示に従ってください。

本取扱説明書に使われる安全記号

⚠ 警告 注意を払わないと、お使いになる方やその他の方が死亡または重度のケガなどを負うことが想定される潜在的に危険な状態です。

⚠ 注意 注意を払わないと、お使いになる方やその他の方が軽度のケガまたは財産上の損害を負うことが想定される潜在的に危険な状態です。

包装材の取扱に関する安全上の情報

⚠ 警告

サーバーの包装をはがした後、ビニール包装材を子どもの手が届かないところに保管してください。窒息等で死に至る恐れがあります。

🔍 参照

後日、サーバーを移動したり、配送する場合に備え、サーバーの包装材は保管してください。

電源に関する安全のための警告

⚠ 警告

- 電源はAC100V（50/60Hz）以外使用しないでください。また、延長コードやタコ足配線は、火災・感電の原因となりますので使用しないでください。
- 電源コードを傷つけたり引っ張ったり、ねじったり、上に重いものを載せたり、加工、加熱しないでください。
- 電源プラグ、コンセントに埃が付着していないか確認し、コンセントにプラグを根元まで確実に挿し込んでください。
- 濡れた手で電源ケーブルまたはプラグを触らないでください。感電の恐れがあります。
- サーバーの電源コードやプラグ、本体を水やその他の液体に浸けしないでください。火事や感電、軽度のケガの恐れがあります。
- 漏電遮断器(感度電流30mA以下)とつながっているコンセントに差し込んでご使用ください。サーバーが漏電している場合は、故障や感電の恐れがあります。
- ご使用中の電化製品のアースと一緒に共有接続していただいても問題ありませんが、ガス管・水道管・避雷針・電話回線のアース線とは共有接続しないでください。

⚠ 注意

- サーバーを使用していない時やサーバーをお手入れする時は、電源を抜いてください。
- 電源コードをテーブルやカウンターのコーナーの下へぶら下げたり、熱いものと接触しそうな状態で放置しないでください。
- 電源プラグや電源コードが損傷した場合やサーバーが故障または破損した場合、使用をすぐに中止して販売店または販売元にお問い合わせください。

サーバー設置のためのガイドライン

⚠ 警告

- 爆発性ガスや引火性物質があるところにはサーバーを設置しないでください。
- サーバーに同梱されている転倒防止ワイヤーを必ず設置してください。使用中にサーバーが転倒する場合、お使いになる方やその他の方が負傷を負ったり、財産上の被害が発生する恐れがあります。

⚠ 注意

- 電源の位置を考えて設置場所を選んでください。延長ケーブルは使用しないでください。
- 直射日光があたるなど高温になる場所や凍結の恐れがある場所には設置しないでください。その場合は、部品の破損による水漏れや冷却装置の故障の恐れがあります。
- メーカーが推奨するオプション部品以外の部品または構成部品は使用しないでください。火災や感電、軽度のケガなどの恐れがあります。

サーバー使用上のガイドライン

⚠ 警告

- 本サーバーからは非常に熱いお湯が出ます。誤った使用をした場合、火傷の恐れがありますので、ご注意ください。

⚠ 注意

- 本サーバーは、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。
- 常にサーバーがまっすぐに立っている状態でご使用ください。サーバーの角部、扉の角部等に衝突などしないようにご注意ください。
- 本サーバーは屋内用です。屋外では使用しないでください。
- 本サーバーは家庭または商業施設の屋内で使用することを想定して設計されています。サーバーを直射日光または屋外で使用の場合は、製品に対する保証が適用されません。
- 日本の水道水の水質基準に適合した水以外は使用しないでください。
- 水道から濁り水や赤水が出た場合や、汚染した可能性のある水を使用した場合、疾病感染やサーバー損傷の恐れがあります。
- 浄水を養魚用に使用しないでください。
- 浄水した水はなるべく早く使用してください。
- 出水口は清潔なブラシなどで汚れを落とし、清潔に保ってください。
- サーバーの上に重いものを乗せたり、サーバーの上に乗ったりしないでください。サーバーの損傷やお使いになる方やその他の方の軽度のケガなどの恐れがあります。
- 本来の用途以外に使用しないでください。本サーバーは本取扱説明書に従って冷水と温水と常温水を提供する用途でのみご使用ください。本取扱説明書で説明している方法以外で使用して発生した被害に対しては、メーカー、販売店は一切の責任を負いません。

- ・本製品を改造または変更、他製品もしくは装置と組み合わせて使用する場合は、製品の保証が適用されません。製品の無断な改造は水漏れや感電、火災の原因となります。
- ・サーバーを初めて使用する時や長期間使用していない場合、最低5分間水を排出させて配管にある埃や空気を排出してください。
- ・出水を終了する際には完全に水が落ちない状態でカップを外してください。温水使用時に早くカップを外す場合はやけどする恐れがあります。
- ・3日以上使用しなかった場合、衛生面を考慮して必ず常温水を3L程度出水して捨ててください。

メンテナンスのためのガイドライン

⚠ 警告

- ・サーバーの故障や水漏れにより正常に作動しなくなった場合、電気部品の交換などは必ず専門のサービスエンジニアまたはそれに相当する者以外の人は触らないでください(軽度のケガ、感電、火災の原因となります)。
- ・サーバーの背面またはカバーを取り外さないでください。感電の恐れがあります。
- ・サーバーを水に浸けたり、流水で洗ったりしないでください。過剰な湿気は感電事故や機器故障の原因となります。サーバーの手入れの際には、サーバーの内部に水が流れ込んだ場合はサーバーの使用を直ちに中止して販売店または販売元にお問い合わせください。
- ・サーバーのお手入れの前は、温水スイッチを切り、一定時間経ってから作業してください。サーバーの内部にある熱湯による火傷の恐れがあります。

⚠ 注意

- ・定期的に水漏れがないか、ご確認ください。水漏れの疑いがある場合は、すぐに電源プラグを抜き、販売店または販売元にお問い合わせください。
- ・専門のサービスエンジニアまたはそれに相当する者以外の方がサーバーを分解・修理・改造しないでください。再設置の場合は販売店または販売元にお問い合わせください(軽度のケガ、感電、火災の原因となります)。
- ・サーバーの内部をお手入れする際には、研磨剤や漂白剤、合成洗剤を使用しないでください。
- ・サーバーの内部に埃が溜まらないように気を付けてください。冷却性能が衰えたり、火災の原因となります。
- ・サーバーの外側をお手入れする時には中性洗剤と柔らかい布を使ってください。
- ・お手入れのために温水を排水する時に火傷を負う恐れがありますので、一定時間経ってから作業してください。
- ・サーバーを長期間使用しない場合は、内部に溜まった水が細菌などにより汚染されるのを防止するため、サーバーの水を完全に排水してください。
- ・サーバーの電源プラグを抜いた後は最低5分以上待ってから電源を入れてください。

カートリッジについてのガイドライン

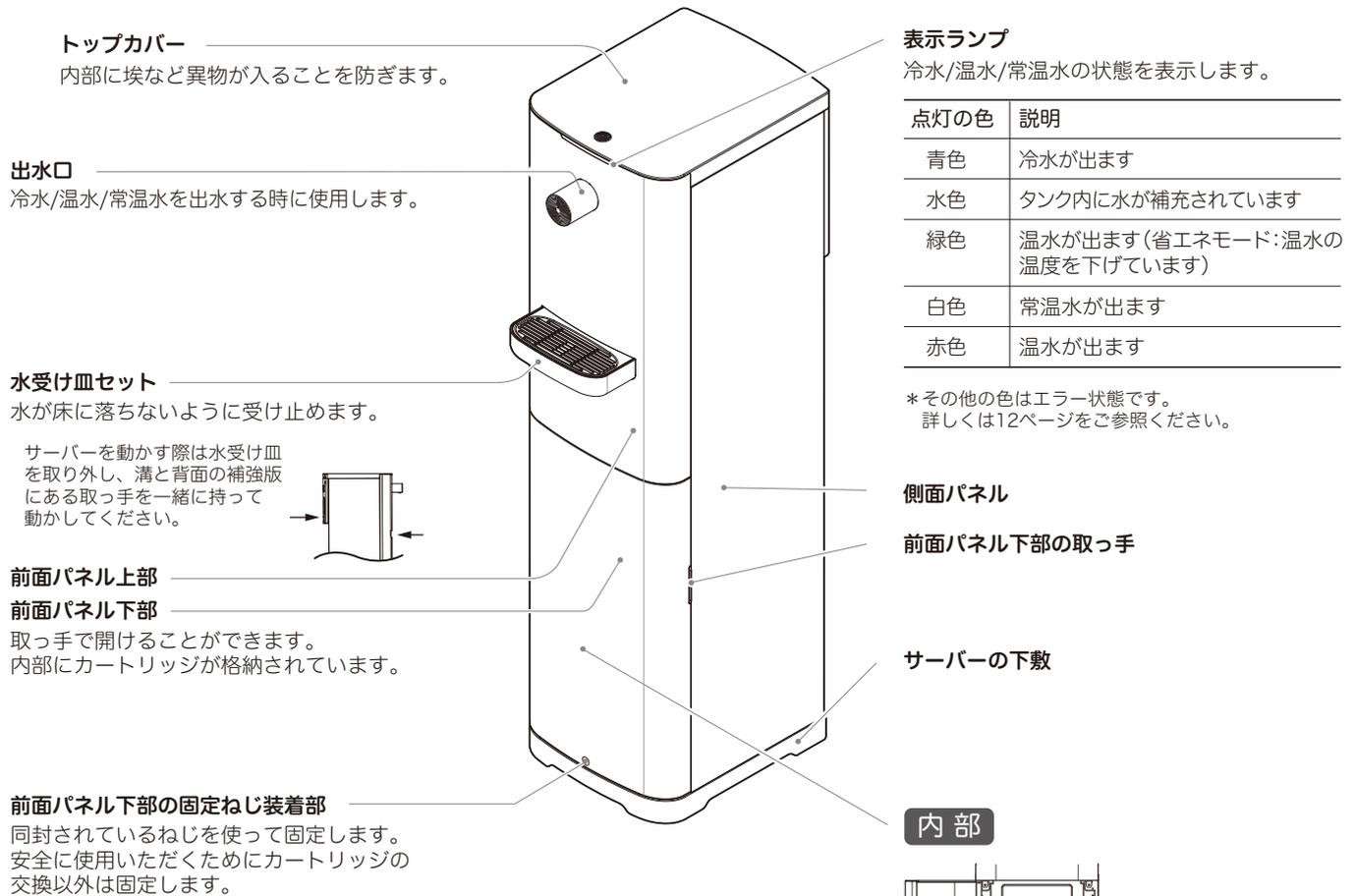
⚠ 注意

- ・カートリッジは他のサーバーへ装着して使用しないでください。
- ・弊社純正品のカートリッジ以外を使用しないでください。
- ・カートリッジを取り外した状態で使用しないでください。
- ・浄水時はカートリッジを取り外さないでください。
- ・カートリッジ交換直後は温水、常温水、冷水をそれぞれコップ5~6杯程度捨ててください。
- ・カートリッジは消耗品です。使用限界内(12ヶ月または50,000L)に交換してください。
- ・カートリッジは未使用の状態でも匂い等を吸着する場合がありますため、お届け毎に交換し使用してください。
- ・使用済みのカートリッジは各自自治体の分別ルールに基づいて処分してください。
- ・凍結の恐れがある場所に保管しないでください。

各部の名称

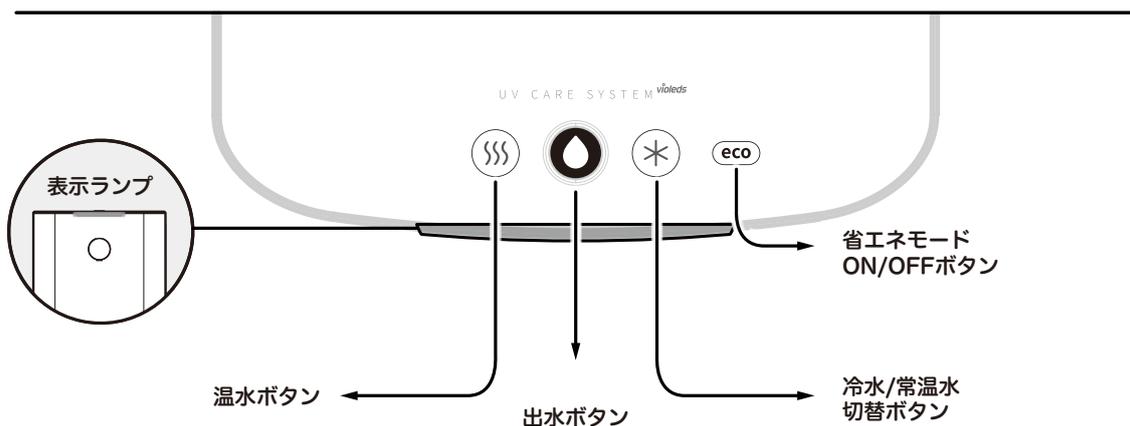
サーバーの各部名称および構成品に関する基本情報をご確認ください。

サーバー本体(前面)



操作ボタン

*操作方法の詳細は7ページをご参照ください。

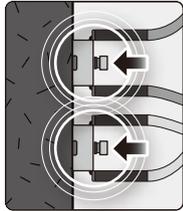


サーバー本体(背面)

空焚き防止機能解除ボタン

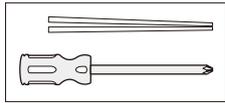
温水タンクの機能設定を初期化する時に使用します。

*詳しくは10ページをご参照ください。



必要な道具

20cm以上の長い割り箸、
ドライバーまたはそれに
相当する長さの細い棒



⚠ 警告

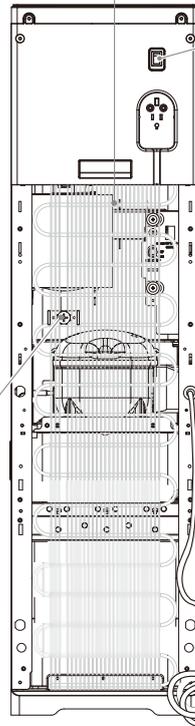
コンセントから電源プラグを抜いて、空焚き防止機能解除ボタンを押してください。電源プラグを抜かずにボタンを押すと感電の恐れがあります。

排水キャップ

排水キャップを外してサーバーの内部にある水を排出します。

⚠ 警告

- ・排水キャップが正常に取り付けられているかご確認ください。
- ・排水キャップを外すと、お湯が排出されますので火傷の恐れがあります。



温水スイッチ (イン=ON、アウト=OFF)

スイッチを「I」(イン=スイッチが入っている状態)にして温水を使用します。スイッチを「O」(アウト=スイッチが切れている状態)にすると温水が使用できません。スイッチが「I」の状態でのみ、温水と節電機能が使用できます。

コンデンサー

⚠ 警告

コンデンサーの間には指を入れないでください。発熱する内部部品に触れると、火傷の恐れがあります。また、鋭い部分に触れると、重度・軽度のケガの恐れがあります。

電源プラグ

サーバーへ電源を供給します。

サーバーの仕様

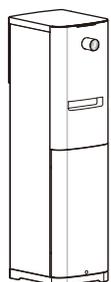
サイズ (mm)	W272 x D399 x H1032
質量	18kg (水・浄水器の重量を除く)
常用使用圧力	0.137~0.517MPa
容量	温水 1.6L / 冷水 3.6L
本体材質	冷水タンク STS304/温水タンク STS304/給水タンク SAN 天面パネル ABS/フロントパネル ABS/サイドパネル EGI/底板 ABS
消費電力	冷水 105W/温水 465W/UV殺菌ユニット 24W
定格電圧	AC 100V, 50/60Hz
電源コード	1.9m

浄水器カートリッジ(KW-03C)の性能

総ろ過水量	50,000L
ろ過流量	5L/分
カートリッジ除去物質	遊離残留塩素

構成品

サーバーを開梱し、以下の構成品がすべてあるかご確認ください。



本体



水受け皿セット



転倒防止ワイヤー



前面パネル下部の
固定ねじ
(4mmx16mm)



キャップ

サーバー到着後、前面パネルは固定ねじ、キャップを使用し閉じてください。



書類3点

- ・取扱説明書(本書)
- ・基本操作方法
- ・基本操作の初期設定 変更方法



サーバートレー

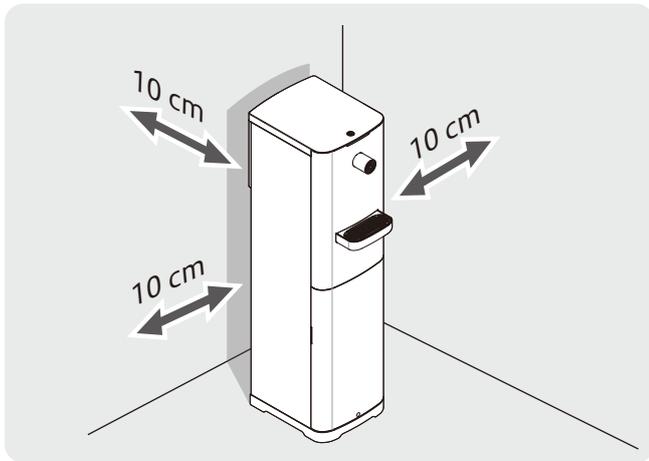
サーバー設置前の確認

サーバーを設置する前に以下注意事項を必ずお読みください。

設置場所について

次の条件を考慮してサーバーの設置に適している場所をお選びください。

- ・直射日光や雨、風の当たらない室内に設置してください。これらの要因によりサーバーが破損または変色している場合は、保証が適用されません。
- ・サーバーが満水の場合にその重量に耐えることができる固くて平らな床面にサーバーを設置してください。
- ・電源コンセントから近いところにサーバーを設置してください。
- ・周辺の温度が5℃以下に下がるところには、サーバーを設置しないでください。凍結の恐れがあります。
- ・湿気または埃の多い所や水跳ねの所にはサーバーを設置しないでください。故障や感電の恐れがあります。
- ・床面が凹んでいるところにはサーバーを設置しないでください。サーバーの下に水が溜まる場合があります。
- ・サーバーやサーバー周辺の円滑な換気のため、壁から10cm程度離して設置してください。



- ・虫やネズミなどの動物がよく現れる場所には設置しないでください。サーバーの電気関連部品が破損し、故障や感電または火災の恐れがあります。

⚠ 警告

- ・転倒防止対策として、サーバーに同梱されている転倒防止ワイヤーを必ず設置してください。サーバーが倒れるとお使いになる方やその他の方がケガをしたり、財産上の被害が発生することがあります。取付方法は、転倒防止ワイヤーが梱包されている袋の中にある説明書を参照してください。

サーバーの確認

サーバーを設置する前に以下の事項を確認してください。

- ・サーバーに損傷がないか、ご確認ください。
- ・電源ケーブルおよびプラグに損傷がないか、ご確認ください。
- ・サーバー設置に必要な構成部品が準備されているか、ご確認ください。
- ・温水のスイッチがOFFになっているのか、ご確認ください。
- ・サーバー設置時にサーバー本体を引きずらないよう注意してください。床が傷つく場合があります。

サーバーの設置方法

以下の説明にしたがってサーバーを設置してください。

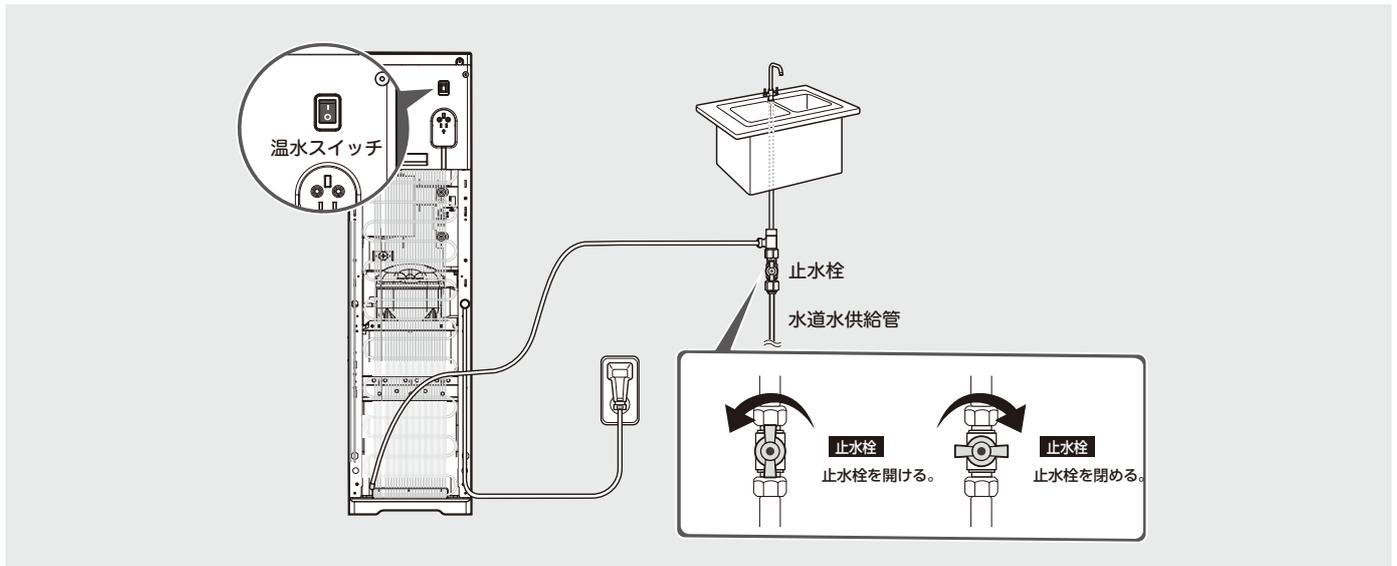
⚠ 注意

- ・低水圧用バルブを使わないでください。低水圧用バルブを使う場合は製品の保証対象外になります。
- ・温水タンクが満水になる前に温水スイッチを「1」にすると、製品が損傷する恐れがあります。製品を設置して電源をつなげた後は温水タンクが満水になるまでしばらくお待ちください。温水ボタンモードに変更して出水ボタンを押して水が出ることを確認してから温水スイッチを「1」にしてください。
- ・設置が難しい場合は、販売店または販売元にご連絡ください。
- ・水圧が0.75MPaより高い場合は、必ず0.75MPa以上に対応できる

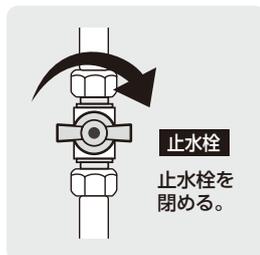
水用減圧弁を取り付けてください。サーバー本体に取り付けられている水用減圧弁は0.75MPaまでしか対応できない仕様になっています。(0.75MPa以下の場合でも、ウォーターハンマーなどによって0.75MPaを超えることがありますので、その場合は0.75MPa以上に対応できる水用減圧弁の取り付けをおすすめします。)

⚠ 警告

- ・本製品の温水タンクにあるベント管に圧力放出装置(Relief valve)を連結しないでください。



- 1 止水栓を閉め、チーズなどの部品で配管を分岐させ、分岐させた配管をウォーターサーバーに接続してください。

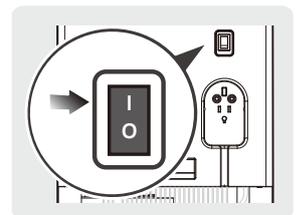


- 2 止水栓を開けてください。



- 3 温水スイッチが「0」の状態であることを確認してから電源をつなげてください。

- 4 止水栓を開けて約5分後に温水を出水してください。正常な出水を確認してから温水スイッチを「1」にしてください。表示ランプの色が青色に変わります。水受皿を取り付けてください。



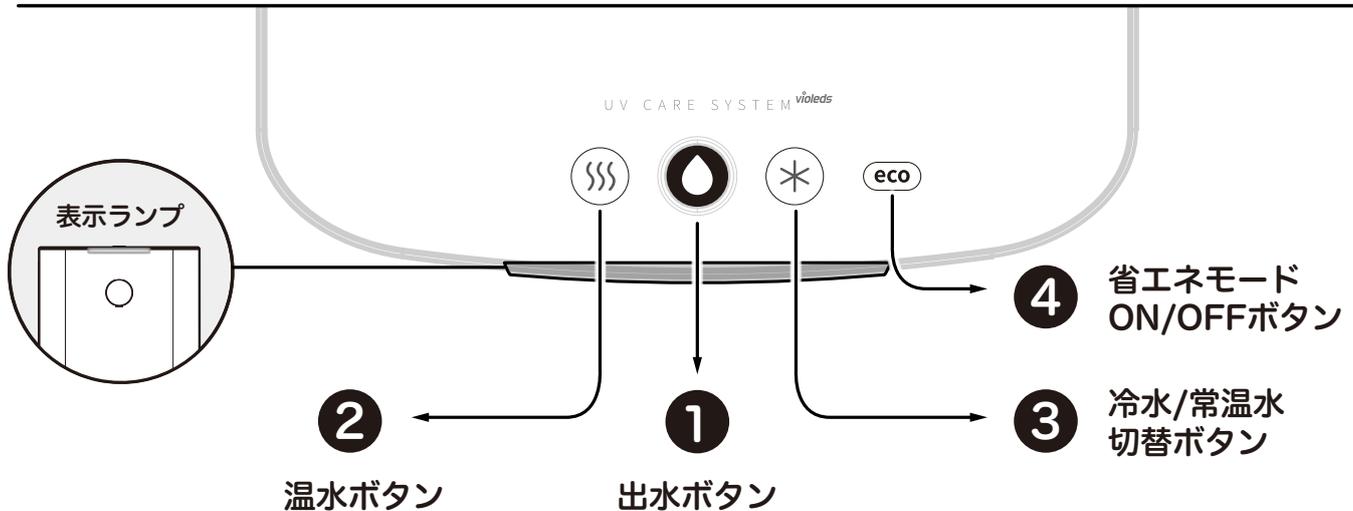
- 5 通水作業のため、常温水・温水・冷水を出水してください。

以上で設置は完了です。約1時間ほど経過すると、冷水、温水が適温になりおいしくご使用いただけます。

基本操作方法

水の出し方などウォーターサーバーの基本操作方法をご説明いたします。

※操作ボタン部分の拡大図



冷水の出水方法

「出水ボタン①」を押すと冷水が出水します。ボタンを押している間は、水が出水され続けます。

常温水の出水方法

「冷水/常温水切替ボタン③」を押すと表示ランプが白色に変わります。白色に点灯している間に「出水ボタン①」を押すと、常温水が出水します。常温水は約10秒間操作しないと自動で冷水に戻ります。

温水の出水方法

「温水ボタン②」を3秒間長押しすると、音が鳴り表示ランプが赤色に変わります。赤色に点灯している間に「出水ボタン①」を押すと、温水が出水します。温水は約10秒間操作しないと自動で冷水に戻ります。

省エネモードの設定方法

「省エネモードON/OFFボタン④」を2秒間長押しすると、音が鳴り表示ランプが緑色に変わります。緑色に点灯している間は温水の温度を下げ消費電力を抑えます。省エネモードを解除する場合は、再度「省エネモードON/OFFボタン④」を2秒間長押しします。

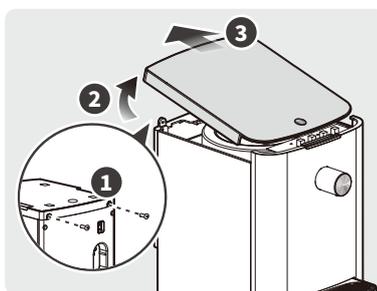
※冷水または温水が正常に出水しない場合

フロートバルブ(水位安全装置)

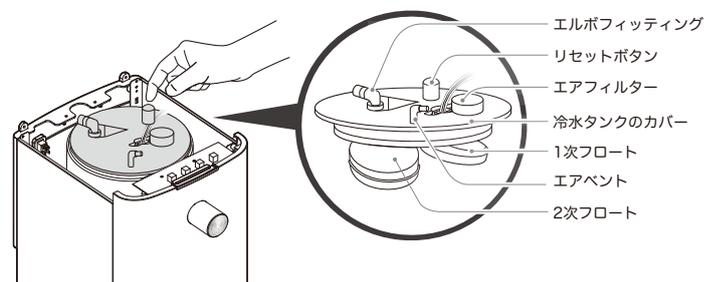
フロートバルブ(水位安全装置)は、冷水タンクの内部にある水が溢れることを防止する装置です。水位安全装置が作動すると冷水または温水が正常に出水しないため、トップカバーを取り外し、リセットボタンを押してフロートバルブを初期化してください。

1. トップカバーを取り外します。

2. リセットボタンを押します。



製品裏面にあるネジ2個を取り外します。その後、トップカバーを持ち上げながら、後ろ側へ引っ張って取り外してください。



基本操作の初期設定 変更方法

ウォーターサーバーの基本操作方法をお届け時の初期設定から変更することができます。
変更できる設定は、「出水モード」「ボタン音のオン/オフ」「表示ランプのオン/オフ」です。

出水モード変更方法

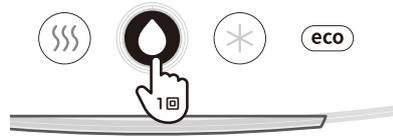
変更方法

「温水ボタン」「冷水 / 常温切替ボタン」「省エネモード ON/OFF ボタン」の3つのボタンを同時に約10秒間長押しすると音がなり、表示ランプが白く3回点滅し、定量出水モードに変更されます。定量出水モード中は操作待機時に表示ランプが常時点滅します。
初期設定に戻す場合は、変更時と同様に3つのボタンを約10秒間長押ししてください。



機能① - 定量出水 -

「出水ボタン」を1回押すとコップ一杯程度（約120ml）が自動で出水されます。
温水、常温水も同様に定量出水が可能です。



機能② - 連続出水 -

「出水ボタン」を素早く2回押すと約60秒間（約1,100ml）自動で水が出水され続けます。
温水、常温水も同様に連続出水が可能です。



【 定量・連続出水機能の注意事項 】

- ・ 出水途中で水を止めたい場合は、「出水ボタン」を1回押ししてください。
- ・ コップから水が溢れる等水漏れの危険がありますので、出水中はサーバーから離れないでください。

ボタン音のオン/オフ切替方法

操作ボタンを押した時の操作音を鳴らないように変更できます。以下の手順で切り替えることができます。

変更方法

「温水ボタン」「省エネモード ON/OFF ボタン」の2つのボタンを同時に約3秒間長押しすると、ボタン音が鳴らない状態に変更されます。
初期設定に戻す場合は、変更時と同様に2つのボタンを約3秒間長押ししてください。



表示ランプのオン/オフ切替方法

操作待機時の表示ランプを光らないように変更できます。以下の手順で切り替えることができます。

変更方法

「冷水 / 常温切替ボタン」「省エネモード ON/OFF ボタン」の2つのボタンを同時に約3秒間長押しすると、操作待機時の表示ランプが光らない状態に変更されます。
初期設定に戻す場合は、変更時と同様に2つのボタンを約3秒間長押ししてください。



【 表示ランプオフ時の注意事項 】

省エネモードに設定されている場合でも待機時の表示ランプが緑色に光らなくなります。省エネモードに切り替わっているかが、わかりにくくなりますので、ご注意ください。

【 初期設定変更時の注意事項 】

初期設定から変更した設定は、元電源が切れた場合や、電源プラグを抜いた場合でも記憶されています。初期設定に戻したい場合は、切替の操作を行ってください。

カートリッジの交換について

おいしいお水をお使いいただくために必ずカートリッジの交換周期（12ヶ月または50,000L以内）をお守りください。

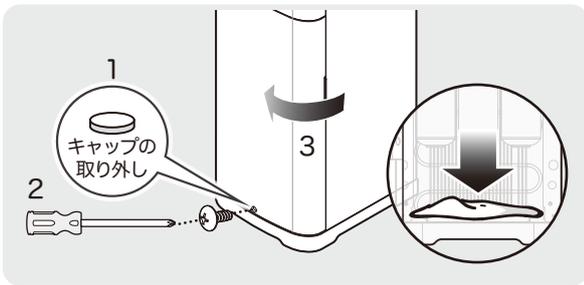
⚠ 注意

- ・交換が難しい場合は、販売店または販売元にご連絡ください。
- ・カートリッジ交換後は、念のため水漏れがないかもう一度確認してください。

- 1 電源プラグを抜いてください。



- 2 前面パネル下部を開けてカートリッジの下段に乾いたタオルを置いてください。カートリッジ交換時に水が落ちてサーバーが濡れることがあります。



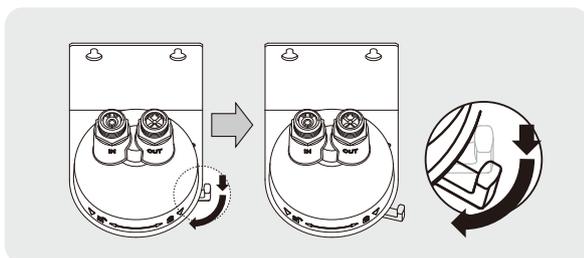
- 3 ウォーターサーバー内底部にある止水栓を閉めてください。



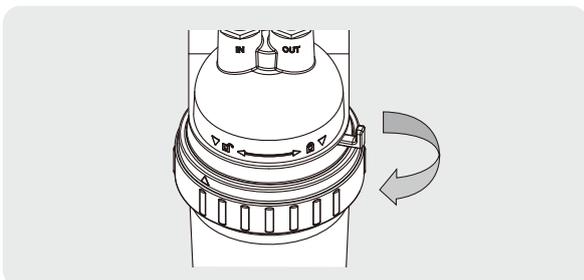
⚠ 警告

- ・水の供給を遮断しないで行うとカートリッジを取り外す時に水が流れて水漏れや感電の恐れがあります。

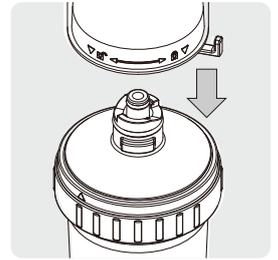
- 4 レバーを下に押しながら手前に引き、ロックを解除します。



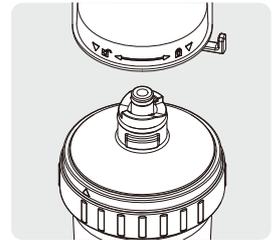
- 5 本体ヘッドの▽▽までカートリッジの△を回す。



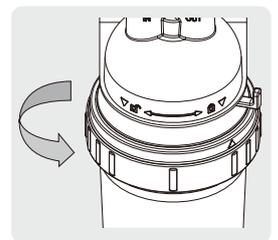
- 6 本体ヘッドよりカートリッジを引抜く。



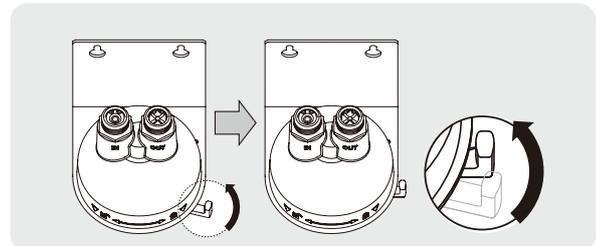
- 7 本体ヘッドへ新しいカートリッジを差込む。



- 8 本体ヘッドの▽▽までカートリッジの△を回す。



- 9 レバーを奥へ押し込み、ロックする。



- 10 止水栓を開けてください。



- 11 カートリッジの取り付け/交換が終わったら、再度カートリッジの繋げ個所に水漏れがないかご確認ください。安全に使用いただくために前面パネル下部を閉め、ビスで固定した後でお使いください。

⚠ 注意

- ・前面パネル下部を固定しない場合、子どもがカートリッジでいたずらする可能性があり、火傷、水漏れによる感電または火災の恐れがあります。

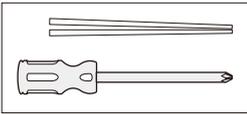
空焚き防止機能の解除方法

空焚き防止機能とは、温水タンクの空焚きを防ぐため強制的に温水機能を使用できなくする機能です。操作手順を間違っ空焚き機能が作動した場合は以下の手順で解除してください。

必要な道具

空焚き防止機能の解除を行う前に以下の道具をチェックし、ご用意ください。

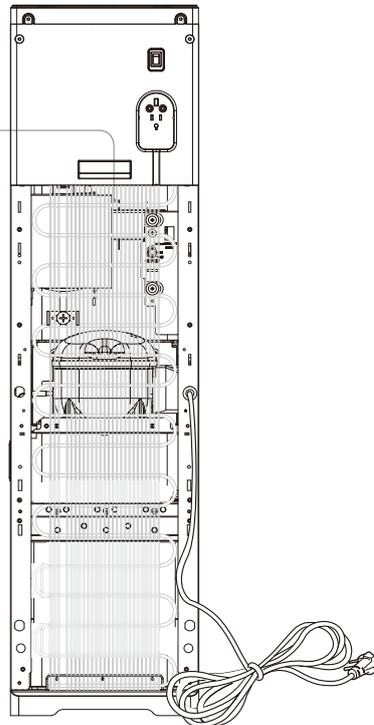
- ・20cm以上の長い割り箸、ドライバーまたはそれに相当する長さの細い棒



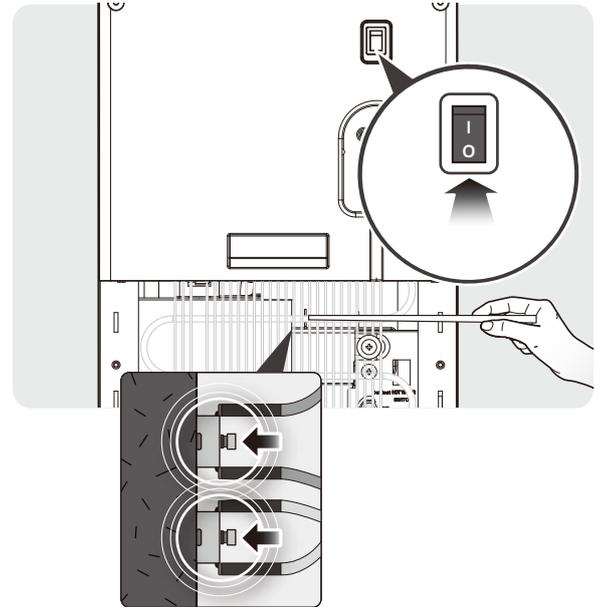
警告

- ・電源プラグを抜いてから、空焚き防止機能解除ボタンを押してください。感電の恐れがあります。

空焚き防止機能解除ボタン



- 1 電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2 20cm以上の長い割り箸などでサーバー背面の空焚き防止機能解除ボタンを2箇所ともしっかりと押します。



- 3 温水スイッチが「O」（アウト）になっている事を確認し、電源プラグをコンセントに差します。



注意

温水スイッチが「I」（イン）のまま電源プラグを差し込んでしまうと、再度空焚き防止機能が作動して操作ができなくなります。

- 4 以降の手順は、P6の初回設置方法の⑥以降をご参照いただき行ってください。

お手入れの仕方

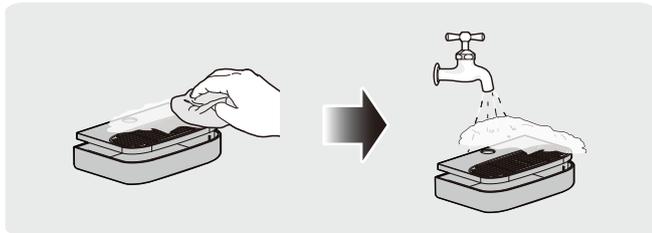
おいしいお水をご使用いただくために、定期的にサーバーを清掃またはメンテナンスしてください。

⚠ 警告

- ・電源プラグを抜いてからお手入れを行ってください。
- ・サーバーを水に浸けたり、流水で洗ったりしないでください。過剰な湿気は感電事故や機器故障の原因となります。
- ・サーバーの内部に水が流れ込んだ場合は、直ちに使用を中止して販売店または販売元にお問い合わせください。
- ・白色の点滅は水なしを感知している状態です。水を供給し、出水ボタンを1回押すと、解除されます。この際、水供給ポンプの作動音が発生しますが、故障ではありませんので安心してお使いください。

水受け皿のお手入れ

サーバー本体から水受け皿を取り外して、中性洗剤で洗ってください。洗い終わったら、洗剤が残らないよう水道水で十分すすいでください。

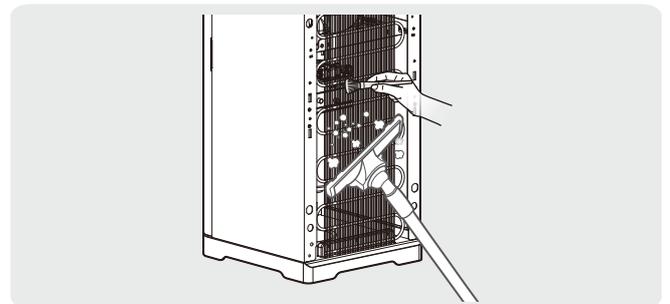


サーバー本体のお手入れ

水と適量の中性洗剤を柔らかい布につけ、出水個所と外観を洗浄してください。洗浄後は洗剤が残らないよう、柔らかい布などでしっかりと拭いてください。



掃除機と柔らかいブラシを使ってサーバーの背面に溜まった埃を取り除いてください。



⚠ 警告

- ・スチームクリーナーを使わないでください。火災の恐れがあります。

故障かな？と思ったら

サーバーが正しく作動しない場合は、以下をご参照ください。下記の対処方法でも解決しない場合は、販売店または販売元にお問い合わせください。

現象	対処方法
水が出ない (水の出が悪い)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出水口が詰まっているのか、ご確認ください。 ・ カートリッジ交換時期をご確認ください。カートリッジが詰まると、水の出が悪くなる場合があります。 ・ 停電、またはブレーカーが落ちていないか、電源プラグの抜け、配電盤をご確認ください。 ・ 水道水の水温が低すぎる場合、浄水量が少なくなる場合がありますので、ご注意ください。 ・ 供給水のバルブが解放されているか、ご確認ください。 ・ フロートバルブ（水位安全装置）が作動していないかご確認ください。 トップカバーを取り外して、冷水タンクのカバーにあるフロートバルブリセットボタンを押してください。 リセットボタンの位置は、7ページ「フロートバルブ（水位安全装置）」をご参照ください。
冷水が出ない (冷たくない)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冷水を大量に使用しましたか。冷水タンクの容量を超えて冷水を使うと、再冷却時間が必要です。 ・ サーバーが太陽光に露出されたり、サーバーの周りでストーブなど暖房機器や電熱機器を使用したりしていないか、ご確認ください。 ・ サーバーの背面に埃が溜まっているか、ご確認ください。 ・ サーバーの背面、側面が壁から10cm以上離れているか、ご確認ください。
温水が出ない (熱くない)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温水スイッチがインになっているのか、ご確認ください。 ・ 温水スイッチがインになっていても温水がでない場合、P9の手順に沿って空焚き防止機能を解除してください。 ・ 温水を大量に使用しましたか。温水タンクの容量を超えて温水を使うと、予熱時間が必要です。 ・ エコモードの状態になっていないかご確認ください。
異音がる	<ul style="list-style-type: none"> ・ サーバーが設置された床面が平らであるのか、ご確認ください。 ・ サーバーが他の物と当たっているのか、ご確認ください。サーバーが他の物と接触しないようにしてください。 ・ コンプレッサーと水供給ポンプが作動している際は、サーバーから作動の音が発生します。正常な状態ですので、ご安心ください。ただし、配管やコンプレッサーから異常な振動または音が発生する場合は、販売店または販売元にお問い合わせください。 ・ コンプレッサーの運転がスタートまたは停止する時にサーバーから水の流れる音(冷媒が流れる音)が発生することがあります。 ・ 常温水の出水または冷水タンクに水を入れる時にポンプが作動する音が発生します。正常な状態ですので、安心してご使用ください。
水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出水口、水道水供給管、カートリッジなどを確認し、水が漏れていないかご確認ください。 ・ サーバーの背面にある排水キャップが正しく取り付けられているかご確認ください。排水キャップが緩い場合は、時計回りにしっかりと締めてください。 ・ 出水口または排水キャップが正しく締めているにもかかわらず、水漏れが続く場合は販売店または販売元にお問い合わせください。
水の味が おかしい	<ul style="list-style-type: none"> ・ カートリッジ交換時期が過ぎてないか確認し、カートリッジを交換してください。 ・ 水道水の水質をご確認ください。
白い結晶物 が出る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 加熱や冷却により水道水のミネラル成分が結晶化したものです。飲んでいただいても問題ございません。気になるようでしたら、結晶物を取り除いてお飲みください。
水があるのに、 ないと表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一度に出水を長時間した場合、水がないと表示されることがあります。 出水ボタンを1回押すと、解除できます。 ・ カートリッジ交換時期が過ぎてないか確認し、カートリッジを交換してください。

表示ランプのエラー表示について

表示ランプの色や表示によってエラー状態を確認することができます。以下の色、表示をご参照のうえ、ご対応ください。解決できない場合は、販売店または販売元へお問い合わせください。

色	ランプ表示	エラー状態	対処方法
白色	点滅	水がない	供給水のバルブが解放されているかを確認して出水ボタンを1回押して解除してください。
黄色	点滅	UV LED感知のエラー	電源を解除した後、再稼働してください。この方法でも解決できない場合は、販売店または販売元へお問い合わせください。
紫色	点滅	温水センサーのエラー	

MEMO



ウォッタ
水のクリタのウォーターサーバー **Watta 保証書**

この保証書は取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合に、本書記載されている内容に基づき、無償修理をお約束するものです。無償修理をご依頼になる場合は、本書をご提示の上、ご購入いただいた販売店または販売元にお問い合わせください。

保証書

型式	お買い上げ日 ※	保証期間
<input type="checkbox"/> KW-02W(白色) <input type="checkbox"/> KW-02B(黒色)	年 月 日	1年間
お客様 ※		
ご住所		
お名前		様
電話番号		
販売店 ※		
住 所		
販売店名		
電話番号		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、記入の有無をご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障や破損。
 - お買い上げ後の落下などによる故障や破損。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障や破損。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 本品のご使用状況により判断させていただく場合。
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

販売店

販売元

 **KURITA** クリタック株式会社

<https://www.kuritac.co.jp>

〒164-0012 東京都中野区本町2-46-1 TEL 03-5308-1302